

SDGs で学びを深める・広げる ～学部が多様な学びをSDGsでつなぐ～

「学部の学び×SDGs」をテーマとした展示を開催しています。学部の推薦図書に続き、今回は、学部の学びをSDGsと先生方の専門の視点から読み解く企画です。8学部の学びのメッセージと推薦図書を参考にしながら、社会を切り拓く知識を身につけたための学びのヒントとしてください。ぜひご活用ください。

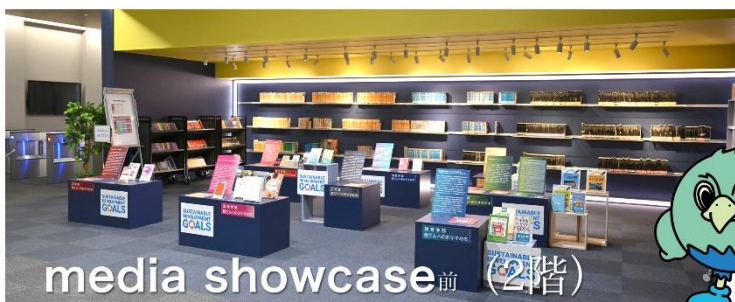


SDGs*

SDGsで学びを深める・広げる

～学部が多様な学びをSDGsでつなぐ～

先生方からの**学びのヒント**と**必読書**を手に
社会を切り拓く知識を身につけよう!



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

玉川大学教育学術情報図書館
Tamagawa University Library and Multimedia Resource Center



SDGs*

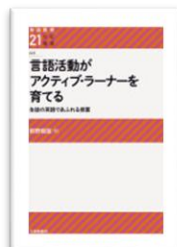
国語科・英語科 × 言語活動

これからの持続可能な社会を創り上げていくためには、学校教育を通して児童・生徒がそのために必要な知識及び技能を習得できるようにすることが求められます（SDGs 目標 4 ターゲット 7）。言語を学びの柱とする文学部の取り組みとして、教員養成コースの学生が中学・高校の国語科または英語科で SDGs を題材とした言語活動をグループでデザインし、模擬授業及び相互フィードバックを行う活動が挙げられます。どの目標に対し、何を素材としてどのような活動を行うかを企画するのは大変ですが、学生たちは想像力を羽ばたかせて意欲的に取り組んでいます。国語科では「読み」の授業研究会編（2015）、英語科では萩野（2021）等が参考になります。また、田中（2023）では、SDG を事例としたリサーチ、プレゼンテーション、ディスカッションを柱とするプロジェクト学習の具体的な方法論を紹介しています。SDGs を達成するためには、さまざまな背景をもつ人々と協働し、グローバルな視点で考え、行動することが求められますが、その根幹を成すのは言語によるコミュニケーションです。文学部は、これからも言語を駆使して社会で活躍できる学生を育てていきます。



国語科の「言語活動」を徹底追究する
学び合い、学習集団、アクティブ・ラーニングとしての言語活動
(国語授業の改革 15)

「読み」の授業研究会 編
学文社, 2015.8
9784762025686



言語活動がアクティブ・ラーナーを育てる — 生徒の英語であふれる授業
(英語教育 21 世紀叢書, 025)

萩野俊哉 著
大修館書店, 2021.11
9784469246513



生徒一人ひとりの SDGs 社会論 — 教育という文脈における理論と実践

田中茂範 監修・著 一井亮人 [ほか] 著
コスモピア, 2023.4
9784864541916

この企画展示について
ご感想をお聞かせください





SDGs*

(その他、関連目標)



持続的な農業・社会 × エシカル

「エシカル」とは、英語の「ethical」をカタカナに置き換えたもので、日本語に訳すと「倫理的な」「道徳的な」という意味になります。まじめでかたい言葉の印象を受けるかもしれませんが、わかりやすくすると、「私たちの良心と結びついて、人や社会、環境に配慮されている」と言い換えることもできます。

私たちが普段食べたりしているものは、当然のことながら生産者がいて、その生産者が栽培してくれたものを、誰かが運び届けてくれたものです。でも、その過程で、自然が犠牲になっていたり、誰かが長時間のつらい労働を強いられて健康を脅かされていたりしたら、その事実には驚かない人はいないと思います。

是非、これらの書籍を手にとってみて、普段食べている食品のつながり（生産者のこと、労働のこと、農園のこと、生産地の環境のこと）を知り、皆さん自身で人、自然、未来にやさしい暮らし方、持続的な食と農の在り方を考えてみましょう。



世界でいちばん貧しい大統領から
きみへ

ホセ・ムヒカ 著
汐文社, 2015.10
9784811322483



身近でできるSDGs エシカル消費
(3冊セット)

三輪昭子 著
さ・え・ら書房, 2019.5
9784378024905



はじめてのエシカル 人、自然、未来にやさしい暮らしかた

末吉里花 著
山川出版社, 2016.11
9784634151079

裏面に参考情報があります

(研究室紹介)

農学部 環境農学科 持続的農学領域 農学国際協力分野

近年、人口増加による世界的な食糧不足や地球温暖化、日本においては少子高齢化、地方の衰退などの持続的な農業、社会に関する諸問題が大きく取り上げられるようになってきました。

それらの問題に研究を通じて貢献するために、農学国際協力分野では多角的な視点で研究活動を行っています。

例えば、授業を通じて企業と連携したフェアトレードコーヒーの在り方を検討したり(UCC)、フィリピン共和国における環境にやさしいバナナ栽培(レインフォレストアライアンス認証)の現状を把握したり(ユニフルーティジャパン)しています。

また、身近なところでは、町田市においてのエシカル消費の事例である食品ロスに取り組む団体の活動や町田市のごみ処理の現状、都市型農業での地産地消の取り組みを調査したり(JA セレサ川崎)、“食と農を通じた団地の再生と地域活性”をテーマに、大学周辺にある木曽・山崎団地を対象とした地域活性化の研究を行ったりもしています。また、ゼミメンバーで食産業・農業技術の国際展示会に参加したりして、SDGs 推進に積極的な食品・農業関連企業の研究なども行っています。

この企画展示について
ご感想をお聞かせください



玉川大学教育学術情報図書館

Tamagawa University Library and Multimedia Resource Center



SDGs*

工学部 × テクノロジーのイノベーション

私たちはテクノロジーの進化によって豊かな生活を享受しています。これらの多くは地球の自然回復能力や無償提供されるエネルギーや資源に頼って実現しています。地球では46億年のあいだ気候変動を繰り返し、1.17万年前から気候が安定したことで人類は大きな発展を遂げました。今、私たちは地球温暖化という回復不可能な気候変動を自ら引き起こすことは避けねばなりません。

環境問題や持続可能なエネルギーに関して、工学部では授業や講演会で学ぶ機会を設けています。また、TSCP*にて再生可能エネルギーや資源循環型エネルギーの研究に取り組んでおり、それを人や品物の移動に活用する省エネモビリティの技術開発を進めています。

気候の変化はある地域の環境変化を招き、そこでの漁業・農業などに影響を与えて経済や人権問題につながります。ある国の政策が他国の環境問題を引き起こすこともあります。SDGsの17目標は互いに関連していて特効薬があるわけではないのです。昨今、環境問題やエネルギー、人権などについて会話や議論が交わされる機会が増えました。社会的受容性が持続可能な社会の実現につながります。この機会に人の活動が地球と世界に与える影響を俯瞰して学び、それに取り組む意義への理解を深めてほしいです。

*TSCP (Tamagawa Sustainable Chemistry-powered-vehicle Project)



小さな地球の大きな世界：プラネタリー・バウンダリーと持続可能な開発

J. ロックストローム, M. クルム 著
武内 和彦, 石井 菜穂子 監修 谷 淳也, 森 秀行ほか 訳
9784621303023



フューチャー・デザイン：七世代先を見据えた社会

西條辰義 編著
勁草書房, 2015.4
9784326550739

この企画展示について
ご感想をお聞かせください





SDGs*

経営学部 × 未来社会デザイン

経営学部では企業経営について学びます。企業経営の出発点は、(未来)社会の中でどのような役割を担うかを定義し、発信することです。これを「ビジョン」とすると、この実現に必要な計画の集まりが「戦略」であり、それを実行するのが「組織」となります。従って、「ビジョン」なき戦略や組織は成立しないため、起業時にどのような「ビジョン」を描くかは大変重要です。「ビジョン」を描き、実行していくためには、未来を創るという壮大な発想力と、企業と社会の持続可能性を両立するための仕組み作りが求められます。

はじめに紹介する書籍は、未来を創るための斬新なアイデア創出の方法論で、映画などでお馴染みの「SF」を活用しています。「SF」の力を借りて頭を柔軟にし、現状の制約を外して理想的な未来を直接描く方法（バックキャスト）が解説されています。

次に紹介する書籍は、企業と社会の持続可能性を追求し、資源を循環させながら利用し、廃棄を出さない社会システムを目指しているオランダの事例です。書籍では、国全体の示す方向性と企業のビジネスモデルがどのようにフィットしているかを、実際の企業活動を通して学ぶことができます。



S F 思考—ビジネスと自分の未来を考えるスキル

藤本敦也, 宮本道人, 関根秀真 編著
ダイヤモンド社, 2021.7

9784478113929



サーキュラーエコノミー実践—オランダに探るビジネスモデル
Circular economy : learning by doing

安居昭博 著
学芸出版社, 2021.7

9784761527785

この企画展示について
ご感想をお聞かせください



玉川大学教育学術情報図書館

Tamagawa University Library and Multimedia Resource Center

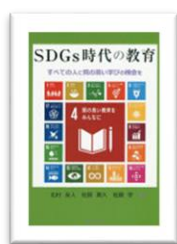


SDGs*

持続可能な社会のための次世代育成 × 文化の違いを橋渡しできるグローバル人材をめざして

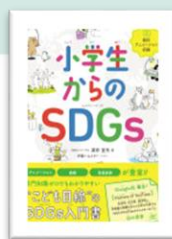
SDGs（持続可能な開発目標）は、平和で持続可能な未来を実現するために人間の行動や生き方の変容を求めた国連のイニシアティブです。SDGsの目標領域は多岐にわたりますが、私たち自身の変容が目標達成の必要条件になっているという意味で、やはりSDGs4「質の高い教育をみんなに」が中心的な意味を持ってくるのではないのでしょうか。そしてそこで求められる私たちの変容は認知、社会情動的スキル、行動を含んだ全人的なものであり、100年前に小原國芳先生が提唱された全人教育の理念と大きく重なる視点を提示しています。教育と学習に焦点を当てたSDGs書籍は多数にのぼりますが、ここでは3冊紹介します。

「SDGs時代の教育」は人類社会の持続可能性が喫緊の課題となった現代社会における教育の新たな役割と課題を学際的に考察した好著です。教育学部の学生には将来学校現場でSDGsを教えることのできる教師力が求められますが、SDGsのカリキュラム・教材開発の手引きとして「SDGs実践教材集」は具体的な授業実践例も紹介しながら分かりやすい手引きとなっています。またSDGsは全ての世代が当事者となりますが、子どもの視点からSDGsの課題を捉えた「小学生からのSDGs」は新鮮な気づきを与えてくれるガイドブックです。



SDGs時代の教育：
すべての人に質の高い学びの機会を

北村友人, 佐藤真久, 佐藤学 編著
学文社, 2019.4
9784762028755



小学生からのSDGs

深井宣光 著
KADOKAWA, 2021.11
9784046052971



「自分ごと」として学ぶ17ゴール：SDGs実践教材集
身近なことから世界と私を考える授業 3

開発教育研究会 編著
明石書店, 2022.12
9784761527785

この企画展示について
ご感想をお聞かせください





SDGs*

芸術による社会貢献 × 木と持続可能な文化

フィンランド、スウェーデンに続き、先進国において第3位の森林率を誇る日本。国土の約3分の2が緑豊かな森林で覆われた我が国では、古来より木と文化が深く結びついてきました。世界最古の木造建築である法隆寺金堂をはじめとして、現代に至るまでの長い歴史の中には、こうした木造建築のほかにも、伝統的な木工技術により美しく佇む美術工芸品、日常生活で使用される木製品などが今なお日本の文化に溶け込んでおり、木を貴重な資源として大切に扱ってきた深い知識と技術が随所に見受けられます。原木から無駄なく材を取りきることを「木取り」といいますが、木を一片も余すことなく活用する知恵からも、日本が木と共に理想の暮らしを模索しながらクリエイションを追求してきた歴史を窺い知ることができます。

今回展示する書籍は、いずれもSDGsと関連付けられる「木と持続可能な文化」に焦点を当て、わたしたちが責任ある創造を行なっていく上で、木と文化の循環的な関係を多面的に理解できるよう選書したものです。木と人の関係史が詳らかに紐解かれた専門書から、誰にとっても身近な紙をマテリアルにしたパッケージデザインの図録、樹木の種類や特徴から材質と用途までを解説した図鑑といった幅広いジャンルの書籍から、まずは自身の興味のあるものを手に取り、持続可能な未来の構築を視野に入れたものづくりの新たな視点を得るきっかけとしてほしいと思います。



森と木と建築の日本史
(岩波新書, 新赤版 1926)

海野聡 著
岩波書店, 2022.4
9784004319269



PACKAGING 機能と笑い:
the 49th Takeo paper show

竹尾/原研哉 著
美術出版社, 2023.10
9784568105711



種類・特徴から材質・用途までわかる樹木と木材の図鑑：日本の有用種 101

西川栄明 著
創元社, 2016.3
9784422440064

【関連書籍】

板目・柾目・木口がわかる木の図鑑—日本の有用種101 西川栄明 著 創元社, 2021.9 9784422440323
低空飛行—この国のかたちへ 原研哉 著 岩波書店, 2022.4 9784000240642

この企画展示について
ご感想をお聞かせください



玉川大学教育学術情報図書館

Tamagawa University Library and Multimedia Resource Center



SDGs*

リベラルアーツ × 複眼的視野と行動力

SDGsには17の多様な領域の目標がありますが、その達成には分野横断的なアプローチが欠かせません。世界中の「誰ひとり取り残さない」(SDGsの理念)ためには、一つの専門分野では対応できない複合的な問題への対応が必須です。そこにこそ、リベラルアーツ学部が目指す、特定の「専門分野」に限ることなく、様々な領域を幅広く学び、物事を多角的に見る複眼的視野と行動力を身につけた人の活躍が期待されているのです。

「カンボジアでカレーを作ると、テキサスで竜巻が発生する？」は『食卓から地球を変える』第二章のタイトルです(その理由は本書を読んでください)。個別に語られがちな農業、栄養、環境、政治、経済、人権などの諸問題を、「食」を軸につなげ体系立てて考え、かつ私たちの日々の食卓を地球規模の視座で俯瞰する思考力を鍛えてくれるのが本書です。

そもそも「リベラルアーツ」の学びとは、知識と理解を深めることにより、束縛や思い込みから人間を「自由」にすることを目的としています。1910年代、南海の酋長が初めて白人(文明)と出会ったときの違和感が生き生きと描かれた『パパラギ』は、「経済成長=豊かさ」を追求してきた私たちを、その偏向から解放してくれる一冊となるでしょう。100年前にSDGsを先取りしていた酋長の声に耳を澄ませてみてください。



食卓から地球を変える：あなたと未来をつなぐフードシステム

ジェシカ・ファンゾ 著 国井修, 手島祐子 訳
日本評論社, 2022.3
9784535540309



パパラギ：はじめて文明を見た南海の酋長ツイアビの演説集

[ツイアビ述]; エーリッヒ・ショイルマン 編著 岡崎照男 訳
(SB文庫, NF)
ソフトバンククリエイティブ, 2009.2
9784761527785

この企画展示について
ご感想をお聞かせください



玉川大学教育学術情報図書館

Tamagawa University Library and Multimedia Resource Center

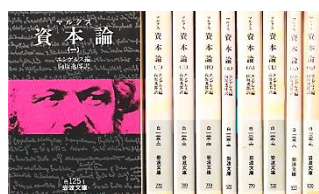


SDGs*

持続可能な開発 × ポスト SDGs の世界

SDGs の目標 1 にある貧困ですが、これまでの国際的な協力の成果もあり人口に占める割合は 9.1% (2022 年) まで減少しています。しかし、換言すれば、未だに 10 人に 1 人が貧困状態に置かれており、その解決への協力が必要です。SDGs の策定過程では、MDGs までの開発途上国主体の貧困削減の効果発現が限定的であったため、先進国も含む世界全体でその解決に取り組むことで、貧困削減を促進させることとなった経緯があります。しかし、日本では自国が SDGs の対象に含まれたことで、その問題解決が優先され、以前に比べ却って開発途上国の問題が忘れられている側面があります。

これまで多くの国では、資本主義のもと経済成長が優先されてきましたが、そもそも経済成長と「持続可能な」開発は両立するのでしょうか。欧州では、公共財としてのコモンズに再度目が向けられるようになり、経済的な豊かさよりもひとりひとりのウェルビーイングを充足させることにより重きが置かれ始めています。こうした国々は SDGs の達成度も高く、SDGs のゴール達成に近づくことは欧州型の社会に近づくことを意味していると言えます。他方、著しい経済成長を続ける開発途上国を含むグローバルサウスの国々 (特にインド) は人口規模が大きく、2030 年以降の世界ではより存在感が増すことでしょう。これらの国々は、SDGs の理念には賛同するでしょうが、現実的な問題として自国民の生活を守る必要があります。そのため理念だけ押し付けてしまうと国際的な軋轢を生む恐れがあり、グローバルサウスの国々とも共生できるより現実的な世界の目標策定が今後必要となると考えられます。



資本論

マルクス [著] エンゲルス 編 向坂逸郎 訳
(岩波文庫, 白-204-212, 白(34)-125-1-9, 7058-7094)
岩波書店, 1969.1-1970.3
9784003412510 ほか



ゼロからの『資本論』

斎藤幸平 著
(NHK 出版新書, 690)
NHK 出版, 2023.1
9784140886908



マルクス：生を呑み込む資本主義

白井聡 著
(講談社現代新書, 2695・現代新書 100)
講談社, 2023.2
9784065311967



つながり過ぎた世界の先に

マルクス・ガブリエル 著
(PHP 新書, 1251)
PHP 研究所, 2021.3
9784569849058



新・国際平和論：対峙する理性とヘゲモニー

福富満久 編著
ミネルヴァ書房, 2023.10
9784623096435

この企画展示について
ご感想をお聞かせください

